1. 沿海地方

名称:沿海地方水産企業協会 (Ассоциация Рыбное Предприятий Приморья)

代表: Martynov Georgiy Gennad'evich

Web: http://arpp.pk.ru/

1 概要:沿海地方の水産業発展を目的として1994年に設立。水産物の漁獲、加工、販売等に携わる30社以上が加盟。マルティノフ理事長は地域の水産関連企業と幅広いネットワークを持ち、北海道庁勤務経験もある親日家。日本海における水産資源の保存と活用において日露間の大きな協力可能性を見出しており、スルメイカ、サンマ、イワシの漁獲活動に関心。



名称: LLC ホロクス (ООО Хоррокс) 代表: Sleptsova Viktoriya Viktrovna

Web: http://horroks.ru

概要:冷凍海産物の卸売、運送を行う水産会社で、2017年の売上高は1,100万ルーブル。日本へも水産品を輸出。主な取扱品目は、サケ・マス、タラ、カレイ、タコ、イカ、カニ、エビ、貝類。水産業における投資事業の実現に向けた、長期的・戦略的なパートナー探しを希望。



名称: RPC NORTHERN, LLC (ООО РПК Северная)

代表: Nagorniy Artur Mikhailovich

Web: http://rpc-northern.ru/about-company#rec88362349

概要:2015年設立の、漁獲、加工、輸送、販売を行う水産会社。日本へも水産品を輸出しており、日本企業数社と協力関係について協議中。水産業における投資事業の実現に向けた、長期的・戦略的なパートナー探しを希望。

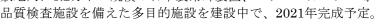


名称: PLCウラジオストク海洋漁業港 (OAO Владрыбморпорт)

代表: Shevchenko Aleksandr Sergeevich

Web: https://fishport.ru/

根要:スケソウダラ、ニシン、サケ・マス類など水産物の水揚げの他、金属スクラップ、石炭、スラグ等の水産物以外の貨物の取扱う。取扱貨物量の拡大に関心があり、敷地内に3.2万トン規模の日本製冷却装置、スケコ・カズノコ等のオークション会場、





名称: モルスコエ・スナブジェニエ (ООО Морское Снабжение)

代表: Syumakov Gennadiy Vladimirovich

. | Web : http://www.moresnab.ru/

概要:漁業用の網などを生産する漁具メーカーで、創業約20年でロシアにおける漁具 生産量第1位となる。アミタ工業、東洋工業などの日本製機器を導入。日本の漁具市場 への進出のために、潜在的顧客となる水産会社とのマッチングを希望。



名称: Green East (豆腐製造) 代表: Nikiforova Olga Yurievna Web: https://www.greeneast-vl.com/

概要:ロシア極東産の大豆を使用しオーガニック豆腐ブランド「GreenEast」を展開。日本企業との協力経験はないが、豆腐製造技術(特に絹豆腐)を学ぶとともに、今後使用する梱包材、にがり、機材に対する日本からの共同出資者を募集。



名称:極東JPPV (Japanese Project Promotion Vehicle in the Far East LLC)

代表: Khachay Aleksey Igorevich

Web: http://jppv.tilda.ws/jp

概要:日本側JBIC、ロシア側極東発展基金及び極東投資誘致・輸出促進エージェンシーによる共同出資により、2018年4月設立。ロシア進出を検討している日本企業対

し、ビジネスマッチング、許認可取得、税関手続き等をサポート。



名称:BBR銀行 ウラジオストク支店 代表:Moroz Evgeniy Anatol'evich

Web: https://bbr.ru/

概要:1994年にカリーニングラードで設立され、1995年より現在の名称 (Балтийски й Банк Развития: バルチック開発銀行)を名乗っている。2019年12月現在の純資産は約585億4123万ルーブル、ロシアの全銀行で88位。水産物や自動車部品等の取引を行う日露の企業をサポート。日本のカウンターパート企業と協力しての外貨契約の増加に関心。



2. アムール州

名称: LLC ソーヤ (OOO COЯ) 社長: Volobuev Fedor Viktrovich

Web: https://sbis.ru/contragents/2820004616/280101001

概要:アムール州の農業大手の1つ。4000haの農地で大豆、小麦、トウモロコシ、 オート麦等を生産。将来的な大豆の対日輸出の本格化に必要となる機材の購入に関 心。北海道への訪問経験があり、継続的に日本側との意見交換を行ってきた。フォト セパレーター導入における数量・価格についての協議を希望。



名称: LLC インプロム (OOO Инпром)

代表:Titova Anfisa Anatol'evna

Web: https://sbis.ru/contragents/2801244348/280101001

概要:栽培面積5000haで大豆年間8000トン、小麦年間800トンを生産。対中輸出を行っている。先行開発地域「プリアムーリエ」にてチューブバッグサイレージを用いた穀物保存のための投資事業を実施中。同特区で新たに大豆加工事業を検討中であり、味噌や醤油の生産技術を持つ日本側パートナーを募集している。



3. カムチャッカ地方

名称:企業グループ「アグロテック」 (ГК Агротек)

代表: Rubakhin Vladimir Ilich

1 | Web: https://agrotek.ru/

概要:24年以上にわたり、カムチャッカ最大の農業法人として穀物、肉、飼料等を生産。カムチャッカ地方における農業の包括的な発展に向け、日本との協力を希望している。



4. ハバロフスク地方

名称: LLC アムールゼルノ (OOO Амурзерно) LLC アグロハブ (OOO Агрохаб)

アムールゼルノ代表: Rusin Viacheslav Georgievich

アグロハブ代表: Kuznetsova Lyudomira

Web: https://sbis.ru/contragents/2723067762/272101001

1 概要:2014年より小麦、ソバ、大麦、豆類などの穀物栽培、飼料の生産・販売等に従事。先行開発地域「ハバロフスク」にて物流・卸売拠点「アグロハブ」を整備。農・水産物の加工技術、冷蔵・冷凍装置の導入、食品の対日輸出に関心あり。極東JPPV推薦企業。



名称:商業ハウス「ハバロフスク・マンハッタン」

(Торговый дом Хабаровск-Манхэттен)

代表: Tarasevich Alla 2 Web: http://henkdv.ru/

> 概要:卸売業を営んでおり、ロシアにおけるHenkelの販売代理店。また、加工企業に 対して食品原料を供給している。ハバロフスク、ウラジオストクから日本への物流の

問題や、食品原料の調達に関心がある。



名称: LLC "DTK" (ООО Дальневосточная Тофляная Компания)

代表: Timofeev Aleksandr Nikolaevich

Web: https://sbis.ru/contragents/2703052630/270301001

3 概要:コムソモリスク・ナ・アムーレを拠点に農業用泥炭、有機肥料、敷材等を生産・販売。日本との既存取引の進展、販路拡大を希望。極東連邦大学のテクノパーク、モスクワ郊外の経済特区スコルコボに入居。ロシアにおける農業廃棄物の有効活用に向けて日本企業との協力を希望。



名称:企業グループ「DION」 ΓΚ «Дион» (東京のみ)

代表: Zhandarov Aleksey Viktrovich

Web: http://dalcor27.ru/

概要:1993年より自動車部品の輸入において日本とのビジネス経験あり。木材輸出事業(板、丸太、割り箸)拡大のための第1段階として中小企業とのネットワーキング

を希望。



5. ザバイカル地方

名称:LLC インターアグロ (OOO Интерагро)

代表: Titova Anfisa Anatol'evna

Web: https://sbis.ru/contragents/7522004056/752201001

概要:ザバイカル地方・チタにて養豚、食品卸売、外食・観光事業に取り組んでいる。日本企業との協力経験はないが、日本食事業における協力を希望。具体的には食品梱包のマーケット分析、日本の伝統食(特にラーメン)をつくる技術、食品の対日輸出に関心があり、外食業者、食品梱包業者との面会を希望。



6. サハ共和国

名称:サハ共和国農業省

代表: Atlasov Aleksandr Pavlovich Web: https://minsel.sakha.gov.ru/

|概要:国土面積は南北に2,500km、東西に2,000kmで日本の約8倍。土壌は全て永久凍

土で、面積の約40%が北極圏に含まれる。人口約90万人。農業を含む様々な分野にお

いて日本との協力の継続を希望。



名称:ヤクーツク農学研究所

代表: Vladimirov Leonid Nikolaevich

Web: : http://agronii.ysn.ru/

2 概要:農業分野における日本との協力関係活発化に向けた意見交換を希望。サハ共和国のオーガニックな肉加工品(サハ共和国固有品種の牛、鹿、馬、仔馬)、冷凍魚、水産加工品(川魚、湖魚)の品質向上と生産・輸出拡大、日本の技術を活用した協力

関係構築に関心。



名称: JSC Komdragmetall Respubliki Sakha (AO "Комдрагметалл РС(Я)")

代表: Kychkin Aleksandr Egorovich Web: http://www.komdragmetall.com/

概要:サハ共和国の農業関連事業で出資者となる企業で、日本製機材購入時に決定権

を持つ。

